

報告

(1) 利用料金の見直しについて

(2) 食事料金の改定について

＜生涯学習施設課から利用料金の見直しと食事料金の改定について説明＞

【委員】

小学生の宿泊体験学習の減免について、減免の範囲を教えてください。

【教育委員会】

宿泊に係る利用料金が減免となり、食事料金とシーツ代等は実費で徴収することとしている。

【委員】

値上げの額が少ないようだが、今回の料金は1年間で今後値上げもあるのか。

【教育委員会】

食事料金の改定については、指定管理者と再委託先業者と協議しながら、物価高騰の状況を見極めながら必要に応じて対応していく。今回の改定が、1年なのか、それ以上なのか、半年なのかは、動向によって変わってくると考えている。

(3) 宿泊体験学習について

＜学校教育課から宿泊体験学習について説明＞

【委員】

学校数が昨年度の60校から65校に増加したのは、隔年で実施する学校が影響しているのか。

【教育委員会】

小規模校によっては、対象学年が存在しない学校があったり、体験学習、修学旅行を隔年で実施したりする学校があるため。

【委員】

長崎プログラムについて、農業体験は、どこで、どのような体験をしているのか。

【委員】

児童数が多い学校は日吉活性協議会で受け持ち、児童数が少ない学校は、日吉地区在住の世話人が対応することとし、農業体験は日吉地区で対応することとしている。

児童数が多い学校の農業体験の植物はサツマイモで、苗は農業センターに依頼し、植え付けは日吉活性協議会で行い、10月下旬から11月上旬に体験学習を行う学校の児童が、収穫作業を農業体験することとしている。児童数が少ない学校は、世話人が担当しているが、体験学習の時期に応じて、みかんの収穫、農業機械の操作体験、いちごの収穫体験などを行うこととしている。

【委員】

農業体験の場所は、サツマイモ畑やいちご畑などの現地で行うのか。

【委員】

農業体験は現地で行う。日吉活性協議会が行う農業体験の場所は、サツマイモ畑、農業機械を操作体験する畑、いちごハウスが隣接しているのでやりやすい。また、世話人が行う農業体験は、時期によって場所、内容も変わってくる。

【委員】

ペーロン体験について、保存会のメンバーがいつも対応できるとは限らないが、児童数が多い学校のなどの安全面やサポートの対応は。

【教育委員会】

保存会に対しては事前に予定表を渡して対応していただいている。また、児童数に対して十分な教員が引率したり、ライフジャケットを着用したりするなど安全面に配慮して実施している。

【委員】

先日、ペーロン保存会の総会が開催され出席してきた。保存会に対して要望等があれば伝えるので教えてほしい。

【教育委員会】

いつもよくしていただいている。今のところ要望等はない。

何かあれば、ちんじんやか BY 茂木を通じて相談させていただきたい。

【委員】

6 月に 12 校予定されている。梅雨時期だと思うが、どのようなプログラムか

【指定管理者】

6 月は、ペーロン体験が 6 校、それ以外の学校はすり身体験となっている。

【指定管理者】

雨天の場合、茂木地域センター 2 階のふれあいセンターを借りて丘ペーロンなどを実施している。

雨や風などで中止はしていない。

議事

(1) 令和 6 年度の事業報告について

＜指定管理者および生涯学習施設課より令和 6 年度事業実績について説明＞

【委員】

令和 6 年度の施設等の修繕整備状況表中に記載がある、令和 6 年度に教育委員会が実施した周辺枯木伐採業務について、これは遊歩道の太木の伐採費用だと思う。令和 7 年度も同様の予算が計上されているが、これはどこを伐採するか決めているのか。

【教育委員会】

令和 7 年度についても周辺枯木伐採業務委託費として 10 万円予算を計上している。

特にどの木を伐採するか想定しているものではなく、令和 6 年度と同様、急遽対応が必要な場合を想定している。

【委員】

以前の運営協議会でもお願いしていたと思うが、玄関からピロティの区間の老朽化した桜の木について、落下の恐れがあり子どもたちの通行の際に危険がある。除伐には、高所作業車やクレーンを使用しないと安全に除伐できないと思うが、検討しているか。

【教育委員会】

他の予算の執行状況を見ながら優先順位をつけて対応していきたい。

【委員】

教育委員会実施として、厨房機器点検業務委託が 9 万 9 千円計上されているが、今まで厨房機器の点検は行っていなかったのか。

【教育委員会】

日常的な点検業務は食事の再委託業者が行っているが、開設後 10 年を経過する中で、安全安心な食事提供のため専門業者での点検を行ったものである。

【委員】

異物混入に繋がるような危険性がないかを考慮して質問した。

今後は定期的を実施するのか。

【教育委員会】

厨房がある学校では毎年度実施しているため、それを踏まえて予算を計上し、毎年度の実施を予定している。

【委員】

委託先の業者はどこか。

【教育委員会】

厨房機器の点検を専門に行う業者に委託している。

【委員】

自主事業の収支が、マイナスが出ている状況が見受けられる。今年度、自然教室は参加料を値上げしているようだが、如月遊楽は参加者も多いが収支がマイナスとなっている。どのような原因があるのか。

空調を稼働させる期間が長くなっているという話もあったが、長崎大学でも体育館が熱く、6 月でも雨が降り込むため窓が開けられず蒸し暑い状況である。利用者数をみると 7 月から 10 月までの利用者数が多いようだが、特に体育館において、どのような熱中症対策を行っているか。

【指定管理者】

体育館にはエアコンは設置していないため、熱中症対策用の温度計を設置し、指数に従って注意しながら体育館を利用するよう伝えている。

【委員】

中学校のサッカー部の外部コーチをしているが、夏休みなど、熱中症アラートが発表されると練習ができない。昨年の夏はほとんど練習ができなかった。日吉自然の家も、夏場など、体育館の利用が難しいのではないかと思います質問した。

【指定管理者】

屋外で活動を行う場合なども、水分や塩分を適宜補給するよう伝えている。

【指定管理者】

全てのイベント事業が赤字となっている訳ではないが、イベントによっては人手や他のコストが高くなるものもある。参加費を高額に設定することも難しいこと、また、黒字を目指して事業を行っているわけではなく、楽しんでもいただくことを目的としているため、実態として赤字となる事業も多い状況である。

【委員】

7 月中旬から 9 月中旬頃までは熱中症アラートが頻発していると思う。こちらは標高が高いが状況は。

【指定管理者】

体育館に大型扇風機を導入し、体育館内の空気と外の空気をできるだけ入れ替えるよう努めているが、どのくらいの効果があるのかは判断が難しい。

【指定管理者】

体育館に繋がる廊下のエアコンの冷気を扇風機で体育館内に送風したり、体育館の側の研修室 A を休憩所として適宜利用していただくなどの対応も行っている。

【委員】

トレッキングを実施しているようだが、トレッキングコースの整備のタイミングについて、年何回程度、どのような体制で行っているのか。

【指定管理者】

イベントや宿泊体験学習の前には必ず実施する。また、大雨や台風の通過後など、草刈りや倒木処理などを含め、随時状況に応じて行っている。

【委員】

草刈り機やチェーンソーを持って、整備しているということか。

【指定管理者】

そのとおりである。

【委員】

大雨の後などは、倒木や、大きな石が転がっていると思うので適宜対応していただきたい。

【委員】

私は、子どもたちの林業への理解を深めるため、県の木育事業に携わっており、フォレストマスターの派遣事業を行っている。

小学校などからの依頼が多いが、長崎市は少なく申請が 1 件、佐世保市では 4、5 件申請があっている状況である。

日吉では企業の森づくりも行っており、子どもたちの木育を目的としたプログラムもあっていいと思う。長崎市として木育に関する取り組みをどのように考えているか。

【教育委員会】

市としての具体的な取り組みは無いが、日吉自然の家では木育キャンプという名称で、木育を学ぶ場としての事業を行っている。

【委員】

木育について、もう少し盛んになってもいいのではと感じている。

【委員】

蓑田委員が、自主事業の自然教室の中で何か連携できることはありますか。

【委員】

植物観察の講師も行っており、相談していただければ対応できると思う。併せて木育という観点からも協力できる。

【委員】

市と指定管理者において、検討していただきたい。

【委員】

学校単位で、県民の森や市民の森などで、林業体験などを通して木育事業も実施できる。長与町や県北地区からは依頼が多いが、長崎市は少ない状況である。

【指定管理者】

宿泊体験学習の際に、日吉自然の家から直接、市内の 3 校に依頼して、県の森林ボランティア支援センターの研修を組み込んでいる。しかし、市内の全校で実施することは予算の関係からも難しいといわれている。

(2) 令和 7 年度の事業報告について

<指定管理者より令和 7 年度事業計画について説明>

【委員】

地域との連携について、大人の認知度が低いという説明があったが、その対策ではないのだが、茂木連合自治会の会議を、毎月第 2 水曜日に開催している。所長も交代したので、意見交換などのため参加いただければと思う。

【指定管理者】

伺わせていただく。

【委員】

認知度は、子どもの親世代が少ないのか、大人全般が少ないのか。

【指定管理者】

如月遊樂の参加者の内訳をみたときに、まだまだ地域の大人の参加が少ない状況と考えている。

【委員】

ながさきピース文化際に参加する方が利用するという問い合わせがあっているのか。

【指定管理者】

ながさきピース文化際に参加が決まったら利用できるかの問い合わせが福島県の団体からあっている。

【委員】

宿泊体験学習とは重ならないのか。

【指定管理者】

問い合わせの日程では重なっていない。

【指定管理者】

問い合わせは、学校が休みとなる金土日の利用であったため重なっていない。

【教育委員会】

日吉自然の家は、単に宿泊する施設ではなく何らかの体験活動を行っていただくことが利用の条件となっているので、それらを踏まえて有効に活用していただきたいと考えている。

【委員】

スポーツ合宿での利用は、多いのか少ないのか。

【指定管理者】

スポーツ団体としては、バスケット、バレーやバドミントンの団体に利用いただいている。研修施設であるため、ミーティングや野外炊さんなどを行っていただいている。

【委員】

いつの時期が多いのか。年間を通して多いのか、土日の利用が多いのか。

【指定管理者】

土日が多い。また、夏休みになれば平日の利用も多い状況である。1 月から 3 月の寒い時期は利用者が少なくなる。

【委員】

スポーツ合宿等の利用について、広報活動は行っているか。

【指定管理者】

クラブ団体等向けのチラシを作成し、配布している。

【委員】

夏休み期間、7月下旬から8月にかけての利用は、スポーツ合宿が多いのか。

【指定管理者】

スポーツ合宿だけではなく、子ども会での利用もあるが、スポーツ合宿での利用の割合が多い。

【委員】

食事料金について、この金額での提供は感心しているが、以前と食事の量、質などは変わっていないのか。

【指定管理者】

良くなっているということで利用者からは喜んでいただいている。

量については、スポーツ団体と一般では食事量が違うが、追加料金をいただき増量対応している。

【委員】

これで令和7年度第1回日吉自然の家運営協議会を終了する。